ワクワクする会社になろう！

第95期 株主通信

2025年4月1日～2026年3月31日



株式会社メタルアート

証券コード｜5644

株主の皆様へ



代表取締役社長 **友岡 正明**

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は第95期事業年度（2025年4月1日～2026年3月31日）の決算を行いましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

当期の販売については、コロナ禍後の世界的な過剰な景気対策の反動の長期化、中国経済の低成長化、インドネシア自動車市場の低迷、中東情勢等地政学リスクの顕在化、自動車電動化の軌道修正等により当社主力の自動車、建設機械、インドネシア市場等の主要部門で需要動向が上向かない中、一部のお客様の出荷停止に伴う売上減少影響で落ち込んだ前年度より少し持ち直した結果、連結売上高は前年比3.0%増（対公表値比1.5%増）となりました。

収益面では、売上の増加に加え原価低減の強化、及び労務人件費・エネルギー費等の価格転嫁を進めた結果、連結営業利益は対前年比30.4%増（対公表値比31.5%増）となりました。

2026年度は需要減少等により経営環境は悪化しますが、事業の持続可能な構造への変革、生産年齢人口減少に備えた自動化・省人化投資、従業員のエンゲージメント向上や地域貢献の取り組み、CO_2削減の長期的な取り組み等、当社グループの持続的成長に向けた様々な取り組みを引き続き進めて参ります。

「2030年ビジョン」7年目も「ワクワクする会社になろう！」のスローガンのもと全員参加で挑戦を続けて参ります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援とご鞭撻を賜りますよう改めてお願い申し上げます。

期末配当について

2026年5月14日開催の当社取締役会において、第95期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）期末配当について、以下のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

当期の期末配当金は、当社の剰余金の配当等の決定に関する方針を基本に、1株当たり75円とさせていただきました。
なお、中間配当金は1株当たり75円を実施いたしましたので、年間配当金は1株当たり150円となります。

定時株主総会決議ご通知

2026年6月26日開催の定時株主総会において下記のとおり報告及び決議されましたのでご通知申し上げます。

報告事項

1．第95期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類の監査結果報告の件

2．第95期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）計算書類の内容報告の件
本件は、上記各事項の内容を報告いたしました。

決議事項

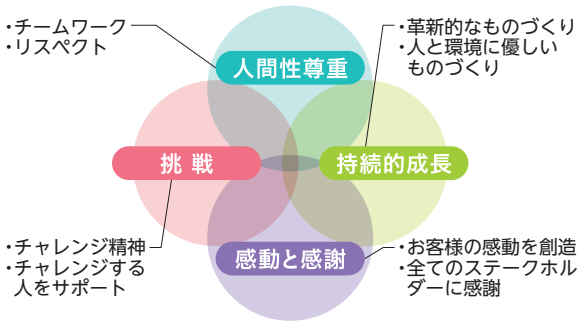
第1号議案：取締役5名選任の件は、原案どおり承認可決されました。
第2号議案：補欠監査役1名選任の件は、原案どおり承認可決されました。

2030年ビジョン～7年目の取り組みについて～

メタルアートグループ経営理念

- 常に新たな価値を生み出しお客様の感動を創造します
- 革新的なものづくりを通じて社会の発展に貢献します
- リスクを恐れず挑戦し成長する喜びを共感します

メタルアートウェイ～私たちの大切な想い～



2030年ビジョン

●グループビジョンスローガン

ワクワクする会社になろう！

●目指す姿

ダントツものづくりのグローバル企業
新規事業を創出し大変革に対応できる企業
地域貢献活動を通じ地域に愛される企業

2030年ビジョンの実現に向けて、下記の新たな取り組みに挑戦いたします。

モータ事業の進捗状況

今後の電動化の進展を見据え、当社では2020年度よりモータ事業に注力し、モータコア及びモータドライブの開発を進めております。

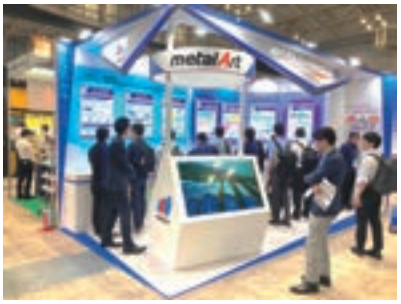
モータコアについては、水口工場で生産設備の導入を進め、量産採用に向けた生産準備と検証を着実に前進させました。特に2025年度は、顧客評価に向けた試作品の納入を重ねるとともに、量産を見据えた工法・原価低減の取り組みを継続し、品質・コスト両面での競争力強化を推進しております。

モータドライブについては、独自開発モータを軸に、顧客との共同開発や評価の機会を拡大し、量産受注の獲得に向けた提案活動を推進しました。軽・小型車用途に加え、建機・農機・産業機械など多様な分野での展開を見据え、課題抽出と改良を重ねながら、市場認知の向上と顧客接点の拡大を図って参ります。

「2030年ビジョン」の達成に向け、当社はモータ事業を新たな成長ドライバーとして位置づけ、技術革新と市場開拓を両輪に、電動化社会に不可欠な価値を提供する企業を目指して参ります。


モータコア生産ライン


開発モータと評価用ベンチ

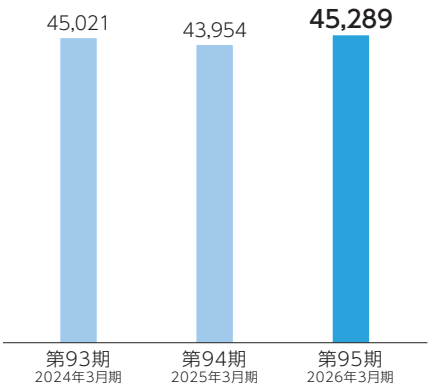


人とくるまのテクノロジー展に出展

連結財務ハイライト

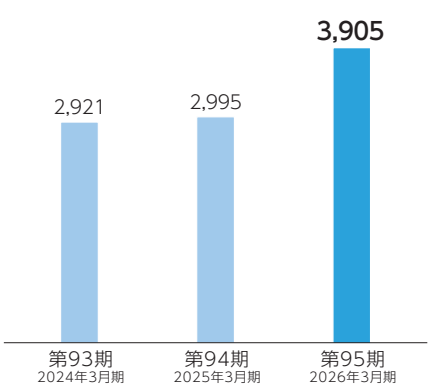
売上高

(単位:百万円)



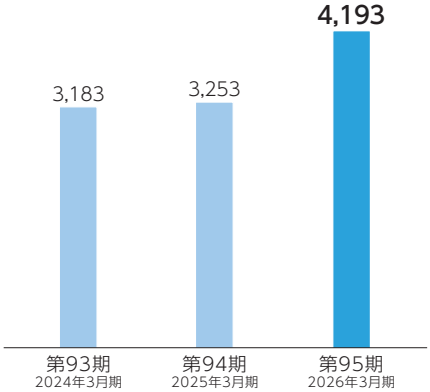
営業利益

(単位:百万円)



経常利益

(単位:百万円)



既存事業の新規拡販状況

当社は、既存事業の競争力強化と将来の需要変動への対応力向上に向け、品質・物流・省人化を一体で進める投資を推進しております。

2025年度は、「シン・検査工場」の整備を進めました。本工場では、徹底した歩車分離による災害「0」、自動検査や検査環境整備による不良流出「0」（クレーム「0」）を掲げ、DXを活用した生産管理と検査結果のフィードバック、自動搬送（AGV等を含む）による物流など、人と製品にやさしい工場の実現を目指しております。

また、工場屋上への太陽光パネル設置を進め、工場運営のカーボンニュートラル化にも取り組んでおります。

さらに、電動車ユニット等に対応した機械加工領域の事業拡大を目的として、水口第2工場に向けた工場用地の取得をしています。新たな生産基盤の拡張を通じ、既存事業の収益力強化と持続的成長につなげて参ります。



シン・検査工場の自動検査ライン



水口第2工場のイメージパース



SDGsの取り組み









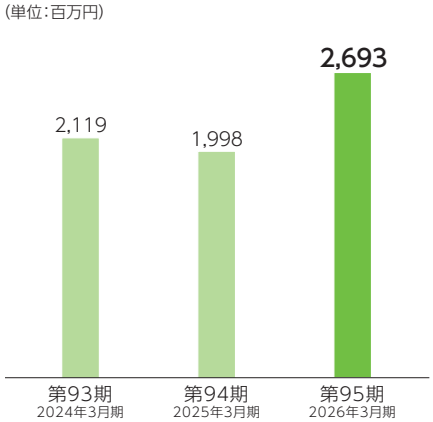
当社は2030年ビジョンに掲げる「地域に愛される企業」の実現に向け、その象徴的な取り組みとして、滋賀県草津市・びわ湖湖畔にいちご狩り体験農園『湖と苺』をオープンしております。

本施設では、広い通路やバリアフリー設計を採用し、世代を問わず安心して楽しんでいただける環境を整えております。直売所では朝摘みいちごの販売やスイーツの提供を行い、農園での体験を日常の楽しみへとつなげています。

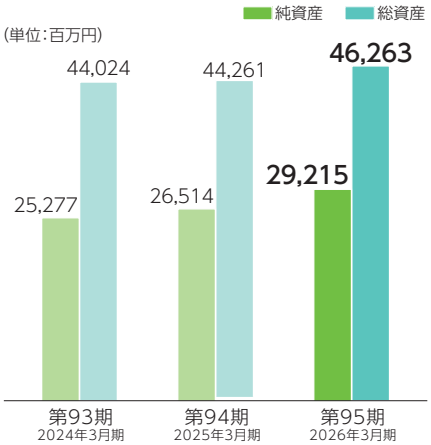
初年度の運営を通じて、安定的な集客やサービス体制に向けた課題も明確となり、現在はスタッフ教育や業務改善を進めております。

今後は情報発信や地域との連携を通じ、「また来たい」と感じていただける体験づくりを推進し、地域に根ざした持続可能な運営を目指して参ります。

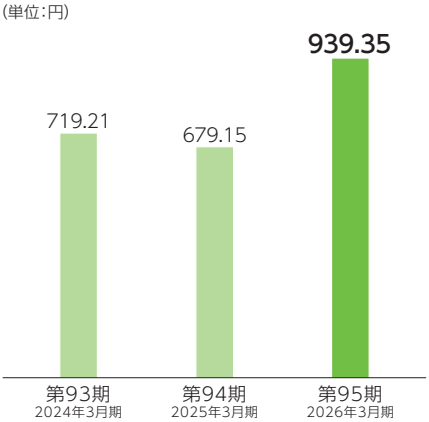
親会社株主に帰属する当期純利益



純資産／総資産



1株当たり当期純利益



会社概要

（2026年3月31日現在）

商　　号	株式会社メタルアート
所 在 地	滋賀県草津市野路3丁目2番18号
資 本 金	21億4,348万円
設　　立	1943年8月6日
従業員数	連結1,053名(単体818名)

株式の状況

（2026年3月31日現在）

発行可能株式総数	8,000,000株
発行済株式総数	3,157,382株
1単元の株式の数	100株
株主数	2,038名

大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
ダイハツ工業株式会社	1,037千株	36.23 %
株式会社ゴーシュー	128	4.48
INTERACTIVE BROKERS LLC	116	4.07
松澤孝一	112	3.91
株式会社滋賀銀行	100	3.49
RE FUND 107-CLIENT AC	72	2.53
株式会社りそな銀行	60	2.10
メタルアート社員持株会	47	1.65
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	42	1.48
上田八木短資株式会社	36	1.28

(注) 持株比率は自己株式を除き、小数点以下第3位を四捨五入して表示しております。

役　員

（2026年6月26日現在）

代表取締役社長	友岡　正明
常務取締役	戸村　一弥
取締役	福本　照久
取締役（社外）	荻野　奈緒
取締役（社外）	大石　悠人
常勤監査役	溝井　辰雄
監査役（社外）	山川　剛司
監査役（社外）	村松千左子

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
株主確定の基準日	定時株主総会　3月31日 期末配当　3月31日 中間配当　9月30日
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 0120-094-777（通話料無料） ※受付時間　9:00～17:00 （土日祝祭日、12月31日～1月3日を除く）

WEBサイトのご案内

詳しいIR情報は当社ホームページにて掲載しています。

メタルアート　検索

ホームページ

https://www.metalart.co.jp/



トップページ


IR情報

株式会社メタルアート　〒525-0059 滋賀県草津市野路3丁目2番18号

UD FONT